

地域の力と健康及び医療機関受診の関連に関する研究のお知らせ

久留米大学医学部公衆衛生学講座では以下の研究を行います。

本研究は、久留米大学医に関する倫理委員会の審査を受け、研究機関の長の承認を得て、関連の研究倫理指針に従って実施されるものです。

研究期間: 倫理委員会承認後 ~ 西暦 2023 年 3 月 31 日

〔研究課題〕 ソーシャルキャピタルと地域住民の健康寿命及び医療費の関連についての実証分析

〔研究目的〕 本研究は、地域社会に対する信頼感などから構成される社会組織の特徴であるソーシャルキャピタルが地域住民の健康寿命及び医療費などに与える影響を明らかにすることを目的とします。

〔研究意義〕 厚生労働省が進める「21世紀における国民健康づくり運動」(健康日本 21)の第二次計画でもソーシャルキャピタルの概念が導入されています。しかし、ソーシャルキャピタルと寿命及び医療機関受診状況の関連は十分解明されてはいません。地域における健康づくりを推進する上で、具体的なデータに基づいてソーシャルキャピタルと寿命及び医療機関受診状況の関連を明らかにする必要があります。

〔対象・研究方法〕 本研究は、2011 年度に福岡県筑前町が実施したソーシャルキャピタルに関する調査に協力し、国民健康保険被保険者もしくは後期高齢者医療制度対象者であった 8092 名のうち、国保及び後期高齢者医療制度のレセプト並びに介護保険に関する情報の利用に同意を得られた 4177 名を対象にソーシャルキャピタルが 2011 年度以降の総死亡、健康寿命、介護費用及び医療費に与える影響を検討します。

〔情報等の項目〕

1) 匿名化された、レセプトに記載された情報・医療保険の資格情報・福岡県筑前町が実施したソーシャルキャピタルに関する調査の情報・

授受の方法: 郵送・宅配 電子的配信 直接手渡し その他()

2) 1)を統計解析した後に集計した結果(統計解析集計結果)

授受の方法: 郵送・宅配 電子的配信 直接手渡し その他()

〔共同研究の研究代表機関及び研究代表者名〕

研究代表機関(研究代表者): 久留米大学医学部公衆衛生学講座 教授 谷原真一

情報等の提供先(2)統計解析集計結果): 帝京大学大学院公衆衛生学研究科

〔共同研究機関〕

帝京大学大学院公衆衛生学研究科 客員教授 谷原真一 (統計解析)

帝京大学大学院公衆衛生学研究科 客員研究員 堀 紀子 (統計解析)

〔個人情報取り扱い〕 対象者の氏名など、個人を特定可能な情報は福岡県筑前町により全て削除された上で研究機関に提供されます。そのため、研究機関において個人を特定することは不可能です。また、研究成果を公開する際には統計処理を行った個人が特定されない形式の集計結果のみを発表します。

〔利益相反に関する事項〕 本研究は科学研究費助成事業(基盤研究(C)課題番号 16K09151)の一部として2020年3月31日まで実施され、それ以後は科学研究費助成事業(基盤研究(C)課題番号 20K10421)の一部として実施し、特定企業からの資金援助はありません。

ご協力よろしくお願い申し上げます。

研究責任者: 久留米大学医学部公衆衛生学講座 教授 谷原真一

住所: 〒830-0011 福岡県久留米市旭町 67

TEL: 0942-31-7553 [内線 3403]